

簡単設定 DR (D-STAR REPEATER) モードの操作

ID-51, ID-31 基本操作

自局のコールサイン(MY)が設定してあり、レピータリスト(DR)が登録されている必要があります。

平野430MHzレピータ(JP3YHH)から浜町430MHzレピータ(JP1YIU)に接続する設定例

ステップ1 自分が使うレピータを設定する(FROM)

FROM に平野430を設定する

- ① **DR** を長く(ピッ、ピーと鳴るまで)押します。(DRモードを選択する)
- ② 上下キーで"FROM"を選択し、決定キーを押します。
- ③ 上下キーで"レピータリスト"を選択し、決定キーを押します。
- ④ 上下キーで"03:近畿"を選択し、決定キーを押します。
- ⑤ 上下キーで"平野430"を選択し、決定キーを押します。

「平野430」の設定が完了



ステップ2 あて先を設定する(To)

To に浜町430を設定する

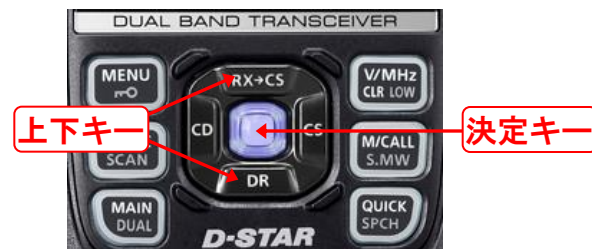
- ① **RX+CS** で"TO"を選択し、決定キーを押します。
- ② 上下キーで選択、決定キーで確定、の操作を繰り返して "エリアCQ"→"01:関東"→"浜町430"を選択します。

「浜町430」のレピータは東京都にあるので、「01:関東」を選択

「エリアCQ」の設定が完了

設定完了

(交信が終わったら、TOをCQ CQ CQに戻しておきましょう!)



簡単設定 DR (D-STAR REPEATER) モードの操作

IC-7100, ID-5100 基本操作

自局のコールサイン(MY)が設定してあり、レピータリスト(DR)が登録されている必要があります。

堂平山430MHzレピータ(JP1YKR)から、浜町430MHzレピータ(JP1YIU)に接続する設定例

ステップ1 自分が使うレピータを設定する(FROM)

FROM に堂平山430を設定する

- ① **DR** を押します。
- ② **FROM** をタッチします。
- ③ レピータリストをタッチします。
- ④ 関東をタッチします。
- ⑤ かダイヤルを回して堂平山が表示されたら堂平山をタッチします。
- ⑥ FROMに設定されます。

※この状態(TOがCQCQCQ)で堂平山レピータのみの運用ができます。(俗にいう「山掛け」)

表示は、IC-7100です。

ステップ2 あて先を設定する(TO)

TO に浜町430を設定する

- ① **TO (CQCQCQ)** を2回タッチします。
- ② エリアCQをタッチします。
- ③ 関東をタッチします。
- ④ かダイヤルを回して浜町が表示されたら浜町をタッチします。
- ⑤ TO に設定されます。

設定完了

(交信が終わったら、TOをCQCQCQに戻しておきましょう!)

簡単設定 DR (D-STAR REPEATER) モードの操作

ID-80, ID-880 基本操作

自局のコールサイン(MY)が設定してあり、レピータリスト(DR)が登録されている必要があります。

この操作がわかればすぐに運用できる、基本方法です。

  を押してDRモードに入ります  は、ID-80の場合

ID-80



ID-880



ID-880の表示例



レピータの選択状態を表示



相手局の選択状態を表示

ステップ1 送り元レピータ(RPT1)の選択

(自分が使うレピータ)

  で選択

  を長く押す

ステップ2 相手局(UR)コールサインの選択

(接続したいレピータ、コールサイン等)

  で選択

接続したいレピータや設定したいコールサイン、CQCQCQが出てこない時は下記の操作を行います。

  短く押す毎に表示が変わり、選択できるコールサインが切り替わります。
「GRP CQ」、「GRP RP」、「GRP UR」(※)

(詳しい説明と便利機能は、次のページにあります)

設定完了

(交信が終わったら、UR(u)をCQCQCQに戻しておきましょう!)

(※)「GRP CQ」 URを「CQCQCQ」にクイック設定
(レピータと登録したコールサインも選択できる)

「GRP RP」 自分が使うレピータと接続したいレピータの選択

「GRP UR」 URIにレピータ以外のコールサインの設定
(「相手局コールサイン」に、コールサインが登録されている時のみ有効)

簡単設定 DR (D-STAR REPEATER) モードの操作

ID-80, ID-880 詳細操作 コールサイン(レピータ)のクイック選択

ID-80

レピータリスト(DR)をグループ0~1を、エリアとして登録してある場合です。(グループ0は0エリア, グループ1は1エリアというように登録)

DRの状態 (前ページの **ステップ1**)
(自分が使うレピータの選択)



テンキーでグループ
(エリア)選択ができます。

【例】



を押すとグループ8 (8エリア)になる



を回して自分が使うレピータを選択

URの状態 (前ページの **ステップ2**)
(相手局の選択)



を短く押す 押す毎に表示が変わる (①, ②, ③)

① GRP CQ ⇒ 「CQCQCQ」 (お奨め設定)



を回すとレピータと登録した
コールサインも選択できる

② GRP UR ⇒ 登録したコールサインの選択
(コールサイン指定呼出)



を回すと登録したコールサインが選択できる

③ GRP RP ⇒ レピータの選択



を回すとレピータが選択できる

※DR時と同じくテンキーでグループ
(エリア)選択ができます。

※①と②の時にテンキーを押した場合は、
レピータの選択になります。

ID-880

DRの状態 (前ページの **ステップ1**)
(自分が使うレピータの選択)



を長く押す

このような表示になる⇒



グループ(エリア)が1の例 ↑



を回してグループ(エリア)を選択

(GRP 1~GRP 0)



を短く押す



を回して自分が使うレピータを選択

URの状態 (前ページの **ステップ2**)
(相手局の選択)



を短く押す

押す毎に表示が変わる (①, ②, ③)

① GRP CQ ⇒ 「CQCQCQ」 (お奨め設定)



を回すとレピータと登録した
コールサインも選択できる

② GRP UR ⇒ 登録したコールサインの選択
(コールサイン指定呼出)



を回すと登録したコールサインが選択できる

③ GRP RP ⇒ レピータの選択



を回すとレピータが選択できる



を長く押すとDR時と同じく
グループ(エリア)を選択できる



を回してグループ(エリア)を選択



を短く押す



を回して、レピータを選択

簡単設定 DR (D-STAR REPEATER) モードの操作

IC-9100 基本操作

自局のコールサイン(MY)が設定してあり、レピータリスト(DR)が登録されている必要があります。

浜町430MHzレピータ(JP1YIU)から平野430MHzレピータ(JP3YHH)に接続する設定例

ステップ1 自分が使うレピータを設定する

- ① **DVDR** を長く(約1秒)押す(DRモードを選択する)
- ② **[MAIN DIAL]**を回して、「ハマチョウ43」を選択する ※1

R1の選択画面

D1 R1:ハマチョウ43 GRP1
CS CD R>CS UR DSET



ステップ2 交信する相手局・レピータを設定する

- ① **[UR]** **F-4** を短く押す
※短く押すことにUR選択画面、R1選択画面を切り替えます。
- ② **[MAIN DIAL]**を回して、「ヒラノ43」を選択する

URの選択画面

D1 UR:ヒラノ43 GRP3
CS CD R>CS UR DSET

※2 **[TS]** を押す毎に、
CQ CQ CQ (CQ), レピータグループ (GRP1~GRP0),
メモリーした相手局コールサイン (UR) に切り替わります。

※自分が使うレピータのみの場合「CQ CQ CQ」

D1 UR:CQ CQ CQ CQ
CS CD R>CS UR DSET

※メモリーした相手局「相手局のコールサイン」

D1 UR:JM1ZLK UR
CS CD R>CS UR DSET

設定完了

(交信が終わったら、URをCQ CQ CQに戻しておきましょう!)

※1

自分が使うレピータと交信(接続)するレピータは、バンドキー/テンキーでレピータグループ(GRP)をワンタッチで選択できます。

例: 8を押した場合は、GRP 8 (8エリア)の1番目の登録が表示されます。メインダイヤルを右に回すとGRP 8が順番に選択できます。左に回すとGRP 7になります。

※2

3ページのID-80, ID-880の説明 **ステップ2** と同じ動作です。

